

わが家の連絡相談先メモ

家族

名前

☎

家族

名前

☎

ケアマネジャー

事業所名

名前

☎

かかりつけ医

機関名

名前

☎

機関名

名前

☎

老人福祉相談員

名前

☎

民生委員

名前

☎

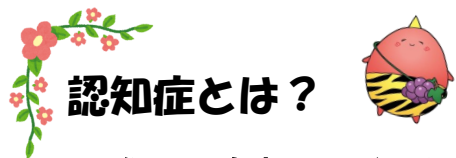
高畠町地域包括支援センター

☎ 52-4495

たかはた 認知症 あんしんガイド



この冊子は「認知症の状態に応じたサービス提供の流れ」を示したものです。認知症かもしれないと感じた時や認知症の診断を受けた時に、どこに相談すればよいか、どのような制度が使えるのかなどの情報をまとめています。



認知症とは？

誰にでも起こり得る可能性がある“**脳の病気**”です。

代表的な認知症には以下の4つのタイプがあります。

アルツハイマー型認知症

認知症の原因となる病気のうち、最も多いもので、記憶の障がいが目立ち、物を置き忘れたり、同じ事を何度も言ったりする。自分がもの忘れしていることに気づきにくい。

脳血管性認知症

脳梗塞や脳出血によって起こり、症状は脳のどの部分がどのように障がいされたかによって異なる。手足の麻痺や構音障がい、飲み込みの障がい、感覚障がいなどの神経症状を伴いやすい。

前頭側頭型認知症

色々なことを我慢できず、問題となりうる行動もしてしまう。同じ事をし続けることもある。

レビー小体型認知症

幻視や歩行障がいが目立つ。周囲の状況をよく理解できるときとできないときの差が激しい。特に夕方～夜に悪くなることが多い。記憶は比較的保たれている。

資料：「認知症ケアパス作成の手引き」 p.85より抜粋

早期発見・治療が重要！

認知症は早期に治療を開始することにより、進行を遅らせたり、症状を改善できる場合があります。家族だけで悩まず、相談機関やかかりつけ医に相談してみましょう。



いつでもご相談ください

ご本人やご家族だけで抱え込まず

高畠町地域包括支援センター 高畠町健康管理施設「げんき館」

電話 **52-4495** にご相談ください。

または山形県の認知症相談窓口へご相談ください。

やまがた認知症コールセンター 「山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ」

電話 **023-687-0387** (月曜日～金曜日 12:00 ~ 16:00)



認知症の予防をしたい！

通所型サービスA

65歳以上の方で運動機能の低下がある方や、介護認定で要支援1、2の方を対象に趣味活動や軽体操、レクリエーションをします。

通所型サービスC

ストレッチや有酸素運動など、足腰の機能を維持向上させる運動や体操をします。

老人クラブ、高齢者向け講座

同世代の地域の方と一緒に集いの場に参加し、生きがい活動を行います。

地域の茶の間

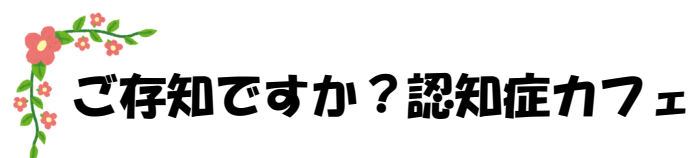
地域住民が主体となり通いの場を提供しています。高齢者だけではなく、年齢や障がいの有無に関わらずどなたでも利用することができます。

一般介護予防事業

65歳以上の方を対象とした運動教室を実施しています。認知症予防のための講座も行っています。

ふれあい・いきいきサロン

各地区の高齢者孤立の防止や介護予防、交流を深める場となっています。



ご存知ですか？認知症カフェ

認知症の方やそのご家族が専門職や地域の人々と集い、情報交換や交流ができる場です。どなたでも参加できます。町内には2か所（はとぼっぼ、とこしえ）あります。



認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守ってくれる「応援者」です。困っている人を見かけたら、何で困っているのかを見てとり、声をかけたり、さりげなく手を貸したりするなど、認知症の人や家族の大きな支えになります。



多くの方に「認知症サポーター」になっていただけるよう、地域や職域の集まり、団体の研修などで認知症サポーター養成講座を開催しています。

介護保険サービス



認知症ケアパス



訪問介護（ホームヘルパー）

訪問介護員（ホームヘルパー）等が自宅を訪問して、身体介護や生活援助などの日常生活上の支援を行います。

訪問看護

医師の指示のもと自宅で病状を観察し、医療的な処置を行います。

訪問リハビリ

医師の指示に基づき理学療法士や作業療法士などが自宅を訪問し、心身機能の維持回復および日常を助ける為にリハビリを行います。

デイサービス

日帰りを通い、食事や入浴などのサービスや機能訓練（リハビリ）を受けたり、レクリエーションを楽しんだりして、充実した時間を過ごします。

ショートステイ

冠婚葬祭や家族の病気など、自宅で介護ができない時に短期間で特別養護老人ホーム等に入所し、日常生活の介護や機能訓練などが受けられます。介護負担軽減の効果があります。

小規模多機能型居宅介護

ホームヘルパーとデイサービスとショートステイを組み合わせ利用できます。事業所のケアマネジャーがサービスを調整します。

グループホーム

認知症の方の自立を支援する共同生活の場です。家庭的な雰囲気の中で、個々のペースにあわせた暮らしを支援します。

有料老人ホーム

食事の提供や掃除、洗濯などのサービスを受けながら入所することができます。介護が必要な状態の場合は介護保険サービスを利用しながら入所することができます。

特別養護老人ホーム

要介護認定を受けた常時介護が必要な方で、自宅では介護が困難な方が入所します。食事、入浴、排泄など日常生活の介助、機能訓練、健康管理を行います。

あんしん見守りネットワーク事業

日常生活や健康に不安のある一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等に、急病や災害等の緊急時の対応や気軽に相談できる通報システムを設置します。

家族介護者交流事業

高齢者を介護している家族のリフレッシュや介護者相互の交流を図ります。

老人福祉相談員

高齢者世帯や一人暮らし高齢者の方々を訪問します。悩み事や日常生活に関することなど、お気軽にご相談ください。

「食」の自立支援事業

一人暮らしの高齢者や高齢世帯等にお昼の食事を届けて、健康で自立した生活を送れるよう支援します。あわせて安否確認も行います。

紙おむつ券給付事業

在宅にて寝たきり等で常時おむつが必要な方に、紙おむつ券を給付します。

介護講習会

高齢者を介護している家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、介護方法や介護者の健康づくり等についての教室を開催します。

高島町の福祉事業



認知症ケアパス



医療機関への受診を促したいとき～認知症初期集中支援チーム～

医療・介護の専門職がご自宅へ訪問します。ご本人やご家族の相談に応じ、必要な医療や介護保険サービスの導入・調整、家族支援を行います。



徘徊のおそれがあるとき

～高齢者等見守り・徘徊SOSネットワーク事業～

認知症のある高齢者や障がいのある方の中には、自宅の場所や帰り道がわからなくなったり、自宅に帰れなくなる方もいます。行方不明になる可能性のある方について事前に登録をし、実際に行方不明になった場合に地域の支援を得て早期に発見するための仕組みです。

行方不明を防ぐために～徘徊高齢者等家族支援事業～

徘徊により行方不明になった高齢者を早期発見・早期保護するために、認知症により徘徊のおそれがある方のGPS機能を利用した検索機器の導入に関して、費用（初期の登録費用など）の一部を助成します。

金銭管理や契約行為に不安があるとき～権利擁護事業～

福祉サービス利用援助事業

判断能力が十分でない方や、自分の判断能力に不安のある方は、自らの判断で適切にサービスを選べなかったり、契約ができなかったりすることがあります。そのような方々が、個人の尊厳と意思決定を保持し地域で安心して暮らせるよう、生活支援員が福祉サービス利用のお手伝いや、福祉サービス利用料の支払いなど日常的な金銭管理のお手伝いなどをします。

成年後見制度利用支援事業

判断能力が十分でない方（認知症、知的障がい、精神障がいなどを持っている方など）が財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることのないように家庭裁判所に申し立てをして、その方を援助してくれる人を選任する制度（成年後見制度）の利用を支援します。

車の運転に不安が出てきたら～不幸な事故を起こさないために～

デマンド交通

町内を移動する乗り合いのデマンドタクシーです。利用の1時間前までに電話かFAX、インターネットで予約が必要です。65歳以上の運転免許自主返納者、75歳以上の方、障がい者手帳保有者はげんき館にて手続きをすれば利用料金が値引きされます。土、日、祝日も営業しています。年末年始は休業となります。

福祉有償移送サービス

町内、町外へ移動ができます。町外の医療機関を受診する際などに利用できます。介護認定や障がいの有無など各事業所によって利用の要件が異なります。

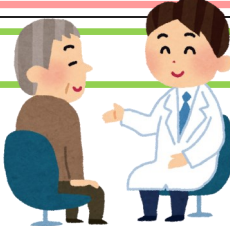




認知症の経過と支援体制・サービス



下の図は認知症の疑いから発症、進行とともに変化していく状態とその支援について示したものです。

認知症の進行に応じた変化	健康	あれ？もの忘れかな	そろそろ誰かの見守りが必要	日常生活に手助けが必要	常に手助けが必要	
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> *健康づくりや介護予防に取り組む *地域とのつながり（社会参加）を大事にする 	<ul style="list-style-type: none"> *もの忘れが増えるがその自覚がある *同じことを繰り返し聞く *片付けが苦手になる *物を失くしやすい *外出がおっくうになる 	<ul style="list-style-type: none"> *探しものをする時間が増える *食事の支度が1人では難しい *火の消し忘れ *金銭管理や支払いが難しい *薬を間違えて飲む 	<ul style="list-style-type: none"> *物忘れの自覚がなくなる *たびたび道に迷う *季節に合った服が選べない *家電の操作が難しくなる *生活リズムが乱れる 	<ul style="list-style-type: none"> *トイレの場所がわからない *道に迷って帰ってこられない *日にちや季節がわからない *洋服の着方がわからない *「ものを盗られた」などの発言をする 	<ul style="list-style-type: none"> *食事、排泄、入浴、移動などが一人では困難になる *言葉によるコミュニケーションが難しい *家族の顔がわからなくなる
家族の気持ち		「年齢のせいだろう」とまどい 否定	他人の前ではしっかりするが身近な人には症状が強くなるため混乱や怒り、疲弊が生じる	介護量が増え介護疲れになりやすい	「人生最期をどこでどのように迎えるか…」 受容	
家族の心得・対応のポイント	<ul style="list-style-type: none"> *本人と一緒に認知症予防に関する取り組みを実践 *本人が家庭内での役割を持つよう働きかける 	<ul style="list-style-type: none"> *年齢のせいにはせず、気になり始めたら主治医へ相談、相談機関を利用する *同じことを聞かれても、きちんと返答し否定をしない 	<ul style="list-style-type: none"> *家族だけで抱え込まず親族や友人、相談機関に相談する *介護負担軽減のため介護保険サービス利用を検討する *家事の全てを家族が取り上げるのではなく、本人ができないことだけをサポートする 	<ul style="list-style-type: none"> *介護者自身が健康管理に注意する *泊まりのサービス利用の検討 	<ul style="list-style-type: none"> *最期の迎え方について話し合いしておく 	

介護保険利用までの流れ	申請の相談	介護認定の取得	介護サービスの利用	家族の介護疲労の軽減	
認知症の人や家族を支援する体制	予 防	シルバー人材センター ボランティア活動 一般介護予防事業 通所型サービスC 通所型サービスA 老人クラブ ふれあい・いきいきサロン 地域の茶の間 認知症サポーター養成講座 認知症カフェ			
	医 療	 かかりつけ医 認知症専門医療機関 認知症疾患医療センター 認知症初期集中支援事業 認知症デイケア 訪問薬剤師 訪問看護 訪問診療 訪問歯科診療			
	相 談	高畠町地域包括支援センター やまがた認知症コールセンター			
	介 護	 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー） 訪問介護 デイサービス 紙おむつ券 ショートステイ 小規模多機能型居宅支援介護			
	生活支援	民生委員 老人福祉相談員 社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 山形県消費生活センター 警察 配食サービス デマンド交通 移送サービス 福祉サービス利用援助事業 成年後見制度 徘徊SOSネットワーク事業			
	住まい	 有料老人ホーム 介護老人保健施設 サービス付き高齢者向け住宅 グループホーム（認知症対応型共同生活介護） 特別養護老人ホーム			

認知症かもと思ったらまずはかかりつけ医に相談しましょう。必要な場合は専門医などを紹介してもらいましょう。



医療機関情報



認知症疾患医療センター

認知症の鑑別診断を実施し、適切な医療・介護サービスが利用できるよう、かかりつけ医やケアマネジャー、地域包括支援センターと連絡・調整を行います。認知症に関して困りごとの相談に応じます。山形県から指定を受け佐藤病院が実施しています。

医療機関名	住所	電話番号
佐藤病院 認知症疾患医療センター	南陽市柵塚 948-1	43-6040

認知症専門医療機関

精神科、神経内科、脳神経外科等で認知症の診断、治療を実施している医療機関です。早期の治療により認知症進行を遅らせることができます。

医療機関名	住所	電話番号
公立高島病院	高島町大字高島 386	52-1500
佐藤病院	南陽市柵塚 948-1	40-3170
公立置賜総合病院	川西町大字西大塚 2000	46-5000
三友堂病院	米沢市中央 6-1-219	24-3700
米沢駅前クリニック	米沢市下花沢 2-7-20	26-5810
米沢こころの病院	米沢市アルカディア 1-808-32	27-0506

町内のかかりつけ医

定期通院で健康管理をしてくれるお医者さんです。往診を行う医療機関もあります。認知症の心配があれば、まずはかかりつけ医に相談しましょう。必要に応じ専門医を紹介してくれます。

医療機関名	住所	電話番号
相田医院	高島町大字糠野目 1490-1	57-4025
いからし内科クリニック	高島町大字福沢南 11-4	57-5777
かすかわ醫院 ※	高島町大字高島 526-3	52-4288
金子医院	高島町大字高島 1135-2	52-1100
たかはた内科医院 ※	高島町大字福沢 163-1	57-4350
千葉医院	高島町大字高島 1574	52-0565
まつはし内科胃腸科クリニック	高島町大字高島 276-8	51-0630

※やまがたオレンジドクター（かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者）

かかりつけ薬局

かかりつけの薬局を持ちましょう。お薬の一包化など対応が可能です。

認知症デイケア

プログラムを通しリハビリなどの治療を行います。問題行動や介護方法などの相談に応じ、家族の身体的、精神的負担を軽減します。